

ACTIVEPAD もてケア Pro

EMS 運動器 MXES-R400PR

保証書付

取扱説明書

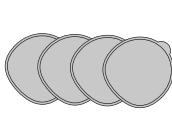
このたびは、マクセル製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。また、本書は保証書も兼ねていますので、大切に保管してください。

梱包品の確認

MXES-R400PR



本体 × 1



ゲルパッド × 4



保管シート × 1



フィッティングベルト × 1



キャリングポーチ × 1



電源アダプター × 1

充電用ケーブル
(約 50cm) × 1

取扱説明書 × 1

1 はじめに

取扱説明書をお読みになるにあたって

- この取扱説明書については、将来予告なく変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複製することは、個人利用を除き、禁止されています。また無断転載は固くお断りします。

免責事項（保証内容については保証書をご参照ください）

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証の外は、明示の保証、黙示の保証を含め、一切保証しません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されていません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、弊社は一切責任を負いません。

2 安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお守りください。

危険	「誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷 ^{*1} を負うことがあり、かつ、その度合いが高いこと」を示します。
警告	「誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性があること」を示します。
注意	「誤った取り扱いをすると人が軽傷 ^{*2} を負う可能性または物的損害 ^{*3} が発生する可能性があること」を示します。

*1：重傷とは、失明やけが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを示します。

*2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電を示します。

*3：物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットにかかわる拡大損害を指します。

絵表示の例		△記号は製品の取り扱いにおいて、発火、破裂、高温等に対する注意を喚起するものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。（例：△感電注意）
		⊘記号は製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止するものです。具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文書で示しています。（例：⊘分解禁止）
		●記号は製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するものです。具体的な強制内容は図記号の中や近くに絵や文書で示しています。（例：●プラグをコンセントから抜く）

危険

医用電気機器との併用はしない 下記の機器とは絶対に併用しないでください。 (1)ペースメーカーなどの体内埋め込み型医用電気機器 (2)人工心臓などの生命維持用医用電気機器 (3)心電計など装着型医用電気機器などの各医用電気機器 事故や身体への著しい障害をまねくおそれがあります。	
---	--

警告

下記のような人は、医師に相談してから使用する (1)急性疾患のある人 (2)悪性腫瘍のある人 (3)感染症疾患のある人 (4)妊娠中、生理中、出産直後の人 (5)心臓に障害のある人 (6)発熱している人 (7)貧血ぎみの人 (8)適用部位の皮膚に異常(感染症、創傷など)のある人 (9)血圧に異常のある人 (10)安静を必要とする人や著しく体調がすぐれないとき (11)脊椎(せきつい)の骨折、捻挫(ねんざ)、肉離れなど急性、とう痛性疾患の人 (12)糖尿病など高度な末しょう循環障害により知覚障害のある人 (13)美容整形や豊胸手術を行っている人 (14)上記以外に身体に異常を感じている人 事故や体調不良を起こすおそれがあります。	
--	--

下記のような人は使用しない (1)飲酒している人 (2)18歳未満の人	
---	--

ゲルパッドを貼るとき、はがすときは必ず電源を切る 強いショックを受けるおそれがあります。	
--	--

身体に異常を感じたら、ただちに使用を中止する 事故や体調不良を起こすおそれがあります。	
---	--

心臓の近く、頭部、顔、目の近く、首まわり、陰部には使用しない 事故や体調不良を起こすおそれがあります。	
---	--

お風呂などの湿気が多い場所では使用しない 発熱、感電、故障の原因となります。	
--	--

電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器に入れない 発熱、発煙、発火の原因となります。	
--	--

濡れた手で使用しない 発熱、感電、故障などの原因となります。	
--	--

水などの液体をかけない 発熱、発煙、発火、破裂、故障、けがの原因となります。	
--	--

乳幼児の手の届かないところで使用、保管する 事故や体調不良の原因となります。	
--	--

就寝時に使用しない 事故やけがの原因となります。	
------------------------------------	--

ネックレスなどの金属装飾品を付けたまま使用しない 強いショックを受けるおそれがあります。	
--	--

分解、改造をしない 発熱、発煙、発火、破裂、液もれ、故障、けがの原因となります。	
--	--

破損しているときは使用しない 事故やけがの原因となります。	
---	--

異なる部位への同時使用は2個までにする。 事故やけがの原因となります。	
---	--

体に取り付けたまま、水、刃物、火を使用した家事をおこなわない 事故やけがの原因となります。	
---	--

端子をショートさせない。 発熱、感電、故障、けがの原因となります。	
---	--

注意

10～35℃の範囲内で充電する この範囲外の温度での充電は、液もれ、発熱、破裂、故障の原因となります。	
---	--

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止する 液もれ、発熱、発火、破裂の原因となります。	
---	--

無理な力をかけない 変形、液もれ、発熱、発火、破裂、故障の原因となります。	
---	--

同じ部位での使用は1日1回までにする	
---------------------------	--

20分以上の連続使用はしない 長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。	
--	--

ゲルパッドを貼り付けたまま放置しない 皮膚の炎症などをおこすおそれがあります。	
---	--

使用中に携帯電話などの電子機器を使用しない 誤動作による事故のおそれがあります。	
--	--

自動車などの運転の直前および運転中には使用しない 事故やトラブルの原因となります。	
---	--

火中に投入しない 発煙、発火、破裂の原因となります。	
--------------------------------------	--

充電は付属の電源アダプターと充電用ケーブル以外は使用しない 発熱、発火、破裂、故障の原因となります。	
--	--

付属の電源アダプターと充電用ケーブルは本製品以外に使用しない 発熱、発火、破裂、故障の原因となります。	
---	--

電源アダプターは根元まで確実に差し込む 差し込みが不十分なまま使用すると、感電やほごりの堆積による火災の原因となります。	
--	--

充電中に異常が発生した場合は、ただちに電源アダプターをコンセントから抜く 発熱、発火、破裂、故障の原因となります。	
---	--

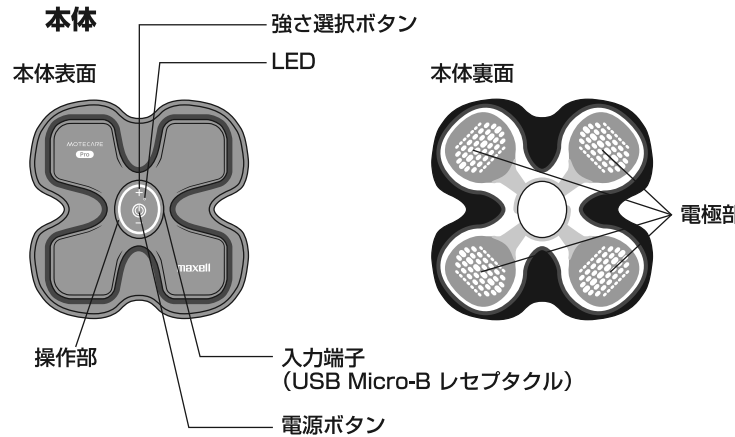
高温になる場所で使用、保管しない 事故やけが、故障の原因となります。	
--	--

踏みつけたり、落下させたり、強い衝撃を与えない 変形、液もれ、発熱、発火、破裂、故障などの原因となります。	
---	--

可燃物や重いものを載せたり、毛布や座布団で覆ったり包んだりしない 発熱、発火、破裂、液もれの原因となります。	
--	--

トレーニング目的以外で使用しない 事故やけがの原因となります。	
---	--

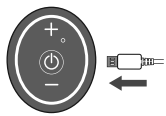
3 各部の名称



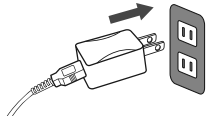
5 使いかた

充電する（購入後は充電してからご使用ください）

- 本体と電源アダプターに充電用ケーブルを差し込む
- 電源アダプターを家庭用コンセントに差し込む



差し込む向きに注意してください。



LED が点灯し、充電が開始されます。

- 消灯したら電源アダプターと充電用ケーブルを外す

ご注意

- 充電時間は約 1 時間 40 分です。（充電時間は電池の残容量、充電環境によって変わります。）
- 充電中はボタン操作ができません。ご使用の際は、必ず充電用ケーブルを外してからお使いください。
- 付属以外のケーブルおよび電源アダプターは使用しないでください。
- 10～35℃で充電してください。
- 1 回の充電で使用できる回数は強さの設定レベル、使用環境、使用条件によって変わります。
- 使用回数の目安：モード 1、強さレベル 20（最大）の場合、約 7 回です。

ゲルパッドを貼り付ける

- 青色のフィルムをはがす
- ゲルパッドをグレーの各電極部に空気が入らないように貼り付ける（電極部分を覆うようにゲルパッドを正しくお貼りください。電極が直接お肌に触れた状態で使用するとやけどを恐れます。）
- フィルムの上から指の腹で空気を抜くように押し付ける
- 透明のフィルムをはがす
- 保管シートに貼り付ける

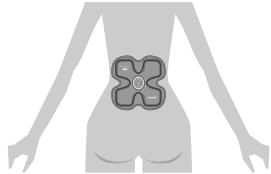


ご注意

- 間違った貼り方で使用すると粘着力が弱くなり、使用目安回数より使用できなくなる可能性があります。

使用する

- 本体から保管シートをはがす
- ゲルパッドを貼り付けた本体をトレーニングしたい部位に貼り付ける

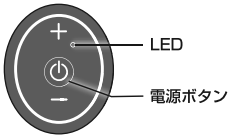


<貼り付け推奨部位> 腹まわり、腰まわり、太もも

- ※体への貼り付けは、肌の汗、水分、汚れをふき取ってからおこなってください。粘着力低下の原因となります。

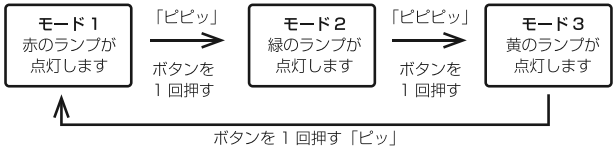
- 電源ボタンを押す

- ・「ピッ」という音となり、トレーニングが開始されます。
- ※ゲルパッドが肌に密着していないと「ピッ」という音が繰り返しなり、動作しません。
- ※電源を入れたときは、強さのレベルが 1（最小）から開始されます。
- ※「ピッ」という音と同時に LED も点滅します。
- ※動作中、LED は点灯しています。



- モードの切り替え

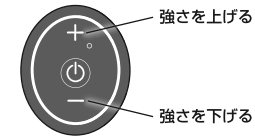
電源ボタンを押すことで 3 つのモードを切り替えることができます。



モード 1: バランスモード (約 20 分)	モード 2: アウターマッスルモード (約 10 分)	モード 3: インナーマッスルモード (約 10 分)
表層筋 (アウターマッスル) から深層筋 (インナーマッスル) までバランス良く鍛える	加圧トレーニングのような体感で表層筋 (アウターマッスル) を重点的に鍛える。	体幹トレーニングのような体感で深層筋 (インナーマッスル) を重点的に鍛える

- 強さを調節する

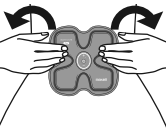
・強さは 20 段階あり強さボタンの「+」または「-」を押して選びます。



- ※音がしない、LED が点灯しない、電気刺激が感じられない場合などは電池残量が少なくなっています。充電してください。
- ※強さが最大、もしくは最小レベルに達すると「ピッピッ」と音になります。

- 終了する

- ・開始してからモード 1 では約 20 分モード 2、3 では約 10 分で自動的に電源が切れます。
- ・途中で電源を切る場合は電源ボタンを長押し (約 2 秒) すると「ピー」と音となり、電源が切れます。
- ※「ピー」という音と同時に LED も消灯します。
- ・終了後はお肌から垂直方向にゆっくり剥がします。

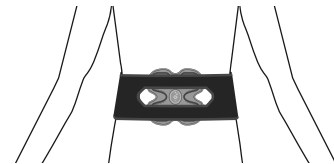


ご注意

- 「ビリビリ」「チクチク」等、痛みを感じる際はゲルパッドがお肌に密着しているかご確認ください。
- 無理に強さを上げすぎないでください。
- トレーニングステップは自動的に切り替わります。手動で選択することはできません。
- 途中で終了した場合でも、次回トレーニングするときは動作の最初から開始されます。
- 10～35℃で使用してください。
- お肌からゲルパッドをはがす際は、ゆっくりと丁寧にはがしてください。故障の原因になります。

フィッティングベルトの使用法

本体を体に貼り付けたあと、穴の部分から操作部が出るように体に軽く巻き付けてください。



ご注意

- 体に強く巻き付けしないでください。
- 使用部位に湿疹のあるかたは使用しないでください。
- 肌に合わない場合や、かゆみ、湿疹、痛みなどを感じた際は使用をおやめください。
- ベルトを強く引くと伸びる恐れがあります。

おすすめのトレーニング方法

良い結果を得るための 4 つのポイント

- ・週に 1～2 日は休んでください。
- ・日々の強さを記録していき徐々に強さを上げていってください。
- ・より強い出力レベルはより良い結果につながる場合もありますが、不快なほど過度な刺激は避けてください。
- ・自動的に電源が切れるまで (モード 1: 約 20 分間、モード 2・3: 約 10 分間) トレーニングを行ってください

保管する

使用後は汗や水分を拭き取り、ゲルパッドに保管シートを貼り付けて保管します。汗や水分を拭き取らずに放置すると、電極が黒く変色し、効果が弱くなる恐れがあります。

- 電源が入っていないことを確認し、高温、多湿、直射日光の当たる場所やほこりの多い場所を避けて保管してください。
- 保管シート以外を使用して保管しないでください。別の紙などを使用するとはがせなくなります。

フィッティングベルトは、折りたたんだまま重量物を乗せた状態で長期保管しますと、折り目やシワの原因になりますのでご注意ください。

6 お手入れ

お手入れをするときは充電をしていないこと、電源がオフになっていることを確認してからおこなってください。充電したままや、電源が入ったままお手入れすると、刺激を受ける場合があります。

本体のお手入れ

- ・乾いたやわらかい布で汚れを拭き取ってください。
- ・汚れがひどいときは、やわらかい布に水を含ませ、よく絞ってから軽くおさえるように拭き取ってください。

ご注意

- 本製品は防水仕様ではありません。本体操作部が水が掛からないようにしてください。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどの薬品で拭かないでください。

ゲルパッドのお手入れ

ゲルパッドの粘着面が汚れて身体に貼り付けにくくなったなら、下記の手順でお手入れをしてください。

- 1 指先に水滴をつけてゲルパッドの粘着面をこすり、汚れを取り除く
 - 2 十分に水分を切り、粘着面を上にして、風通しの良い日陰で自然乾燥をさせる
 - 3 表面の水気がなくなるまで自然乾燥させてから、保管シートを貼り付ける
- ゲルパッドは消耗品です。お手入れをしても粘着力が弱い場合は下記の交換用ゲルパッド (別売品) と交換してください。

品名： 交換用ゲルパッド
型番： MXES-400GEL 1P (MXES-R400 シリーズ用 1セット入り) MXES-400GEL 2P (MXES-R400 シリーズ用 2セット入り)

ご注意

- 長時間または頻繁にお手入れをすると、粘着面が傷つき、ゲルパッドの寿命が短くなる場合があります。
- ゲルパッドは表面同士をくっつけないでください。また使用後は保管シートを粘着面に貼って保管してください。

フィッティングベルトのお手入れ方法

- ・洗濯機、タンブル乾燥機は使用しないで下さい。手洗い (押し洗い) してください。
- ・塩素系漂白剤や柔軟剤を使用しないでください。
- ・直射日光を避けて陰干ししてください。
- ・アイロンはかけないでください。
- ・製品の特質上、色落ちする場合があります。色移り避けるため、色の異なるものと一緒に洗ったり、脱水後に濡れたまま放置しないでください。

7 故障かな?と思ったら

下記「対処の方法」で解決しない場合は、お買い上げの販売店または当社「お客様ご相談センター」へお問い合わせください。

現象	原因	対処の方法
電源が入らない	電池残量が少ない	充電をしてください。
警告音が止まらない 出力が上がらない 動かなくなった	専用以外のゲルパッドを使用している	付属のゲルパッドまたは型番に合った交換用ゲルパッドを使用してください。
	開始から 20 分・10 分経過して、自動で電源が切れた	正常動作です。モード 1 は約 20 分、モード 2、3 は約 10 分で自動停止します。
	皮膚が極度に乾燥している	皮膚を水で湿らせてから再度使用してください。
	ゲルパッドが密着していない	しっかりと密着させてから再度使用してください。
トレーニングされている実感が無い 電気刺激が弱い	専用以外のゲルパッドを使用している	付属のゲルパッドまたは型番に合った交換用ゲルパッドを使用してください。
	ゲルパッドが消耗している	新しいゲルパッドに交換してください。
	ゲルパッドが密着していない	しっかりと密着させてから再度使用してください。
	電池残量が少ない	充電してください
	設定が弱い	強さ選択ボタンの「+」を押し、強さを上げてください。
皮膚が極度に乾燥している	皮膚を水で湿らせてから再度使用してください。	

現象	原因	対処の方法
電気刺激が強い 痛く感じる	設定が強い	強さ選択ボタンの「-」を押し、強さを下げてください。
	無理な体勢で使用して、ゲルパッドが密着していない	しっかりと密着させてから再度使用してください。
	専用以外のゲルパッドを使用している	付属のゲルパッドまたは型番に合った交換用ゲルパッドを使用してください。
ゲルパッドが本体からはがれてしまう	ゲルパッドと本体の間に空気が入っている	新しいゲルパッドに交換してください。

8 製品を廃棄するときのお願い

本製品はリチウムイオン電池を搭載しています。廃棄をするときは必ずリチウムイオン電池を取り外してください。

⚠危険

取り出したリチウムイオン電池は充電や以下のことをしない。
(発熱、発火、破裂の原因)

- 火への投入、加熱をしない。
- くぎで刺したり、衝撃を与えたり、分解、改造をしない。
- ⊕と⊖を金属などで接触させない。
- ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない。
- 火のそばや炎天下など高温の場所で放置しない。

⚠警告

取り出したリチウムイオン電池は乳幼児の手の届くところに置かない。

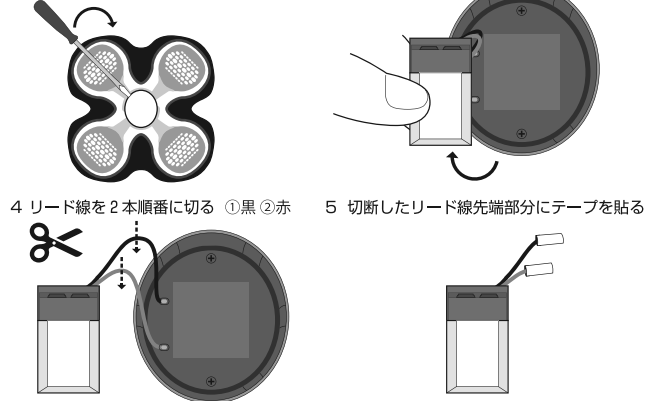
●万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師に相談する。
リチウムイオン電池の液が漏れたときは、素手で触れずに以下の処置をする。

- 液が目に入ったときは、目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと医師に相談する。
- 液が体や衣服に付いたときは、きれいな水で十分洗い流したあと医師に相談する。

製品を廃棄するとき以外は分解しない。(火災、感電、けがの原因)

リチウムイオン電池の取り外しかた

- 1 本製品が完全に動かなくなるまで使用し、リチウムイオン電池を放電させる
- 2 本体ケースのすまきにマイナスドライバー
- 3 基板から電池を取り外す



ご注意

- 廃棄作業でのけがにご注意ください。
- 取り外したリチウムイオン電池はリード線 (赤と黒) を接触させないでください。ショートし、やけどの原因となります。
- 電池をキズつけないように取り外してください。



ご使用後は、家庭ごみとして捨てず、リサイクル協力店へ
ご使用済みの充電式電池は貴重な資源です。再利用しますので、入出力端子をテープなどで塞ぎ、最寄りの充電式電池リサイクル協力店にご持参ください。または、設置してある「充電式電池リサイクルBOX」に入れてください。

9 保証とアフターサービス

■保証書

保証書はよくお読みの上で、購入証明書 (レシート等) と共に大切に保管してください。保証期間はご購入の日から 1 年間です。

■本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

マクセル株式会社

〒151-8527
東京都渋谷区元代々木町30-13

お客様ご相談センター

TEL.(0570)783-137(ナビダイヤル)
FAX.(0570)025-710(ナビダイヤル)

<http://www.maxell.co.jp>

マクセルお問い合わせ

検索